

いざ往かん！

太田東高校 キャリア教育部
令和2年2月10日(月)発行 No. 5

◎R2年度 センター試験(1月18-19日)

【概要】令和2年度大学入試センター試験の志願者は約55万7千人(昨年度57万6千人)で、現役生の比率は81.1%でした。すべての高校卒業予定者の中でセンター試験に出願した人の割合は43.3%あり、センター試験利用大学・短期大学の総数は過去最多の858校に上ると報道されています。高校での学習の総まとめという機能もあるので、次年度に「**大学入学共通テスト**」となっても、おそらく本校の3年次生のほとんどが受験することになるでしょう。

【平均点】右の表は全国平均点です。得点調整は行われません(得点調整は、「物理と化学」などの科目間で20点以上の平均点差が生じ、これが試験問題の難易度差に起因するとみなされる場合に実施されます)。

◎次年度入試の名称・日程変更

○**総合型選抜**(旧「AO入試」):出願は**9月以降**(従来は8月)。合格発表は11月以降。

○**学校推薦型選抜**(旧「推薦入試」):出願は11月以降(従来通り)。合格発表は12月以降。

○総合型選抜も学校推薦型選抜も、「**第一志望**」だけにチャレンジしてください。「どこでもいいから早めに合格したい」などの動機で臨むと、意欲や学力の低下につながり、さらに就職でも不利になると言われています。

1年次生へ 「学力や成績の差」というのは、才能以上に、「**努力の差×時間**」が数字に表れたものです。また、本校のキャリア教育が目指す「**学び直しのできる人**」は、そうした日々の努力が生活習慣となっている人のことです。さらに、探究活動で培っている批判的・論理的思考力と主体的行動力があれば、みなさんの人生はとっても楽しいものになるでしょう。

科目	本年	昨年	差
国語	119.3	121.6	-2.3
世史B	62.9	65.4	-2.5
日史B	65.4	63.5	1.9
地理B	66.3	62.0	4.3
現社	57.3	56.8	0.5
政経	53.7	56.2	-2.5
数I・A	51.8	59.7	-7.9
数II・B	49.0	53.3	-4.3
物理基	33.2	30.6	2.6
化学基	28.2	31.2	-3
生物基	32.1	31.0	1.1
地学基	27.0	29.6	-2.6
物理	60.6	57.0	3.6
化学	54.7	54.7	0
生物	57.5	62.9	-5.4
地学	39.5	46.8	-7.3
英・筆	116.3	123.3	-7
英・リ	28.7	31.4	-2.7

2年次生へ 本格的な受験勉強を始めるのに際して、自分の興味・関心や適性を見つめ直し、学部や学科をより広い視野で調べ直しましょう。次に、**目標値と現時点の實力の差を自覚して具体的な対策を実施**してください。選択肢が狭くなってしまうので**受験科目は減らさない**ことです。模試の復習はもちろんのこと、結果分析もしっかり行ないましょう。一概に「B判定」と言っても、10人中9人合格する「B」もあれば、半分しか受からない「B」もあります。勇気を持って現実に立ち向かいましょう。

◎「共通テスト早期対策模試」の振り返り

○「大学入学共通テスト」やそれに対応した模試には、センター試験と異なる特徴があります。そこで、先日2年次生が受けた「共通テスト早期対策模試」に関する各教科の先生方のお考えを紹介します。《注》科目ごとに複数の先生方の意見をひとまとめにしてあります。

【数学I・A】

①読む量が増えた。

共通テストでは日常的な話題や現実生活に即した問題を増やす方針が発表されている。そのため、先生と生徒、友達同士の会話、コンピュータのグラフ表示ソフトなど、それぞれの問題に枕となる設定がつき、その分、読ませる文章量が今までより増えている。数学の問題にとって本質的な部分であるとは思えないが、たぶん本番でも変わらないため、そういうものだと思って対策していく必要がある。普段から集中して学習し、他教科の学習においても**速読力を意識**しておくといよい。

②数値計算に注意!

日常に題材をおくため、きりのいい数字ではなく、桁が大きかったり、小数であったり、**きれいな数字にならない計算が多い**。小中学校のように汚い数字の数値計算を厭わない覚悟が必要である。しかし、答えが選択肢になっているものが大幅に増えているので、最後までまともに計算するのではなく、大まかにいくつぐらいと判断した方がよいものも多い。ひとつひとつ本気で計算しすぎると、時間が足りなくなるので、注意が必要だ。

③数学的な内容は薄め。しかし……

問題を把握できれば、それほど知識もいらず、問題に深みがあるわけでもない。試行調査でも今回の模試でも、関数や三角比はあっさりしていた。しかし、まだ本番まで1年ある。この時期の模試は、例年でも深みもなく、また、共通テストの方針自体ははっきりしない面もある。よって、



より複雑な問題まで対応できる学力を養っておく必要がある。

④対策は？

記述式の2次試験まで想定して準備する人は、その力がつけば自ずとできるようになるので、昨年までと変わるわけではない。ただ、見た感じはセンター試験から変化している面もあるため、今後共通テスト対応の**読む量の多い問題をこなし**、慣れていくとよい。共通テストだけで数学が必要な人も、センター試験と比べて数学的に難しいわけではないので、慣れれば大丈夫である。そうできるようカリキュラムを考えるので、精一杯ついてきてほしい。

【世界史】

試行テストの問題に引きずられすぎて、すべての問題が無駄とも思える会話形式や発表形式で成り立っている。そのため問題文が長く、何を問われているか判断するまでイライラするが、結局、訊かれているのは依然と同じようなものであり、所詮、マーク問題で思考力をはかること自体が砂上の楼閣と言わざるを得ない。したがって、共通テスト対策は現在のセンター対策と同様、**教科書**を中心とした**基礎事項**を定着させることが基本であり、授業で扱われた**地図や写真を含めた復習**が大切である。

併せて、共通テスト対策問題集（模試を含む）等で演習を重ね、出題形式に慣れておこう。

「試行テストの問題に引きずられる」とは、模擬試験が、本テストの《作問意図》よりも《問題形式》を重視したために、《不要な文章や場面設定》が入ってしまうことです。「共通テスト」の模試ではそういったことがよく起こると考えられます。その場合に備えて、「基礎・基本を大切にすること」と「問題形式に慣れること」が大切です。

【国語】

《第2問》実用的な文章や資料活用が出る。難易度は高くないが、必要な情報の取り出しができないと時間がかかる。文章の精読というより**要点の把握が重視**される。⇒要約練習と実用的な文章・図表からの情報取り出しの演習が必要。

《第3問》同一作者の詩とエッセイからの出題で、小説だと思って臨むと面食らうが、読み取りとしては難しくはない。修辞法や「逆説」「帰納」などの評論用語の知識も必要とされるので、確認しておきたい。⇒詩の出題の可能性を考え、**詩とエッセイの複数テキストの情報に関連付ける演習**が必要。

《第4問》生徒と教師の対話形式の設定で、複数解答（「2つ選べ」の形）。選択肢同士もつながりがあり、『②の選択肢が①の人に賛成』だからといって、『①と②両方とも言っていることが合っている』とも限らないので、**『対話』に惑わされず、本文の内容との合致**

をよく理解しなければならない。選択肢も1つにつき3行と長いので、読むのが苦痛と思う人もいるはず。⇒部分ごとに分けて内容一致を考えるとよい。

《第5問》対話形式+類似の参考資料の活用。複数解答を1つの設問に入れたものが最後の問い。参考資料の方にはある程度解説が入っているのでそれほど難易度は高くない。

【日本史】

結論から言えば、これまで以上に「歴史用語の意味」と「歴史事象を時間軸に位置付ける力」が求められている（この点については、これまで問われていたが、その視点がさらに重視されている）。単に歴史用語を覚えるだけでなく、「そのキーワードがいつの時代に登場するのか」「○世紀の出来事と言えば代表的なものに何があるのか」といった意識に基づいて学習を進めてほしい。

今回、問われた内容は、例えば「藤原北家の台頭」や「奈良時代の政治の流れ」など、個々の単語の記述に留まることなく、**時代像全体を捉える問題**が多かった。

試行テストから気になっているのが、一定程度の「読めば分かる」問題が存在することである。初見の問題であるからといって回答を避けるのではなく、大体的内容をつかみさえすれば解答できてしまうことが多い（多い時には、3分の1の点数が「読むだけ」で取れてしまうのである）。もはや、歴史の力を問うというよりも、**むしろ国語力**が求められていると言っても過言ではない。

いずれにしても、歴史の勉強は「何度も繰り返す」ことが最短でかつ効率が良いということ言うまでもない。冒頭に述べた通り、「**流れ**」そして「**時間軸**」を意識しながら、同じものを何度も繰り返すことが何よりも大切である。

◎みなさん、先生方の見解を読んでどのような感想を持ちましたか？ 今後、Classiを通して上記以外の科目に関する情報も発信しますので、友達同士で話し合ったり、各科目の先生に質問したりしてみてください。

◎3年次生の話によれば、「共通テスト」の形式は、早くも、今年の私大の入試問題に影響を与えているそうです。その点についても今後、調査してお伝えしたいと思います。

